



みなみいず 町議会だより

No. **101** 号
2025年
令和7年.5.1

発行／南伊豆町議会 編集／議会広報編集委員会 〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1 TEL0558(62)6240
E-mail: gikaj@town.minamiizu.shizuoka.jp



にゅうがくしき



南中小学校入学式

3月南伊豆町議会定例会を2月26日～3月17日の会期で開催しました。

主な内容

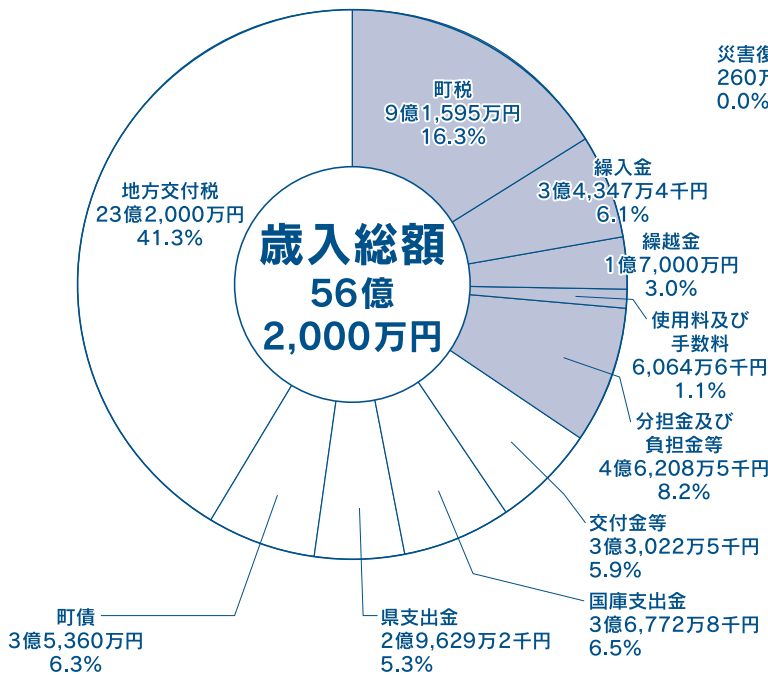
- 令和7年度一般会計・特別会計・水道事業会計…………… 2
- 令和7年3月議会定例会採決一覧表 …………… 3～4
- 審議中にあった質疑又は意見要望事項…………… 5～11
- 一般質問……………12～17
- 議会一口メモ、くろ潮 ……………18

令和7年度
一般会計・特別会計・企業会計予算成立

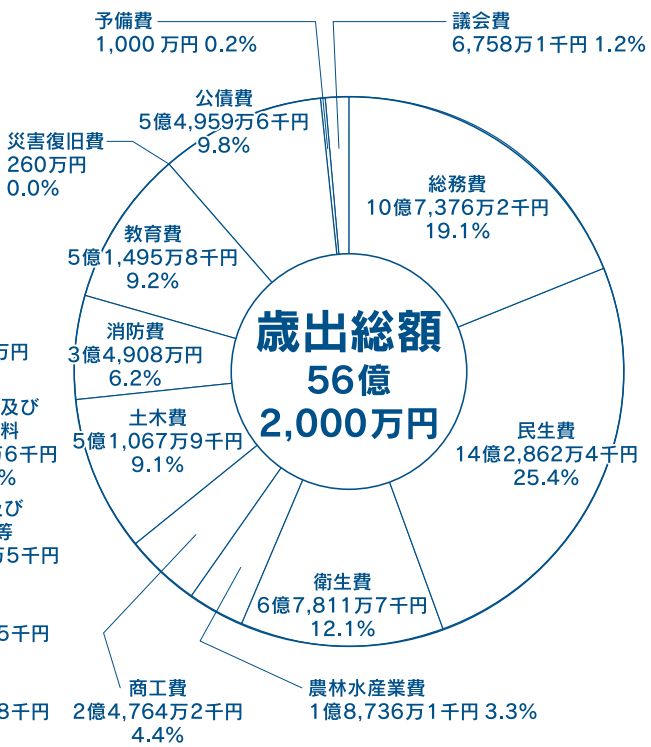
一般会計

歳入…56億2,000万円

依存財源…65.3% 自主財源…34.7%



歳出…56億2,000万円



※分担金及び負担金等には、諸収入、寄附金、財産収入が含まれています。

特別会計予算

特別会計予算 27億4,781万1千円	
国民健康保険特別会計	12億2,861万4千円
介護保険特別会計	12億9,823万5千円
後期高齢者医療特別会計	1億8,184万3千円
南上財産区特別会計	87万8千円
南崎財産区特別会計	38万6千円
三坂財産区特別会計	522万6千円
土地取得特別会計	4千円
指導主事共同設置事業特別会計	3,262万5千円

公営企業会計予算

公共下水道事業会計	事業収益	事業費用
	1億9,142万8千円	2億623万9千円
	資本的収入 7,924万2千円	資本的支出 1億4,975万円
漁業集落排水事業会計	事業収益	事業収益
	6,892万2千円	8,798万1千円
	資本的収入 973万9千円	資本的支出 3,070万円
水道事業会計	事業収益	事業費用
	3億3,350万2千円	4億1,133万6千円
	資本的収入 2億9,353万6千円	資本的支出 3億4,945万8千円

令和7年3月議会定例会審議結果

No.	議案番号	提出議案	審議結果	安藤 広和	岩田 稔	大年 美文	黒田 利貴男	渡邊 哲	宮田 和彦	比野下 文男	稲葉 勝男	清水 清一	齋藤 要
1	諮第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	議第11号	南伊豆町個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	議第12号	南伊豆町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	議第13号	南伊豆町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	議第14号	南伊豆町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	議第15号	南伊豆町防災委員設置条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	議第16号	南伊豆町国民保護協議会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	議第17号	南伊豆町水防協議会設置条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	議第18号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	議第19号	静岡県市町総合事務組合理約の一部を変更する規約制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	議第20号	南伊豆町過疎地域持続的発展基金条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	議第21号	工事請負変更契約の締結について（令和5年度町道落居線道路改良工事（第2工区））	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	議第22号	工事請負変更契約の締結について（令和6年度社会資本整備総合交付金事業町道落居線道路改良工事）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	議第23号	南伊豆町過疎地域持続的発展計画の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	議第24号	令和6年度南伊豆町一般会計補正予算（第8号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	議第25号	令和6年度南伊豆町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	議第26号	令和6年度南伊豆町介護保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	議第27号	令和6年度南伊豆町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	議第28号	令和6年度南伊豆町公共下水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	議第29号	令和6年度南伊豆町漁業集落排水事業会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長 長田美喜彦は採決に加わっておりません。

賛成：○ 反対：×

令和7年3月議会定例会審議結果

No.	議案番号	提出議案	審議結果	安藤 広和	岩田 稔	大年 美文	黒田 利貴男	渡邊 哲	宮田 和彦	比野下 文男	稲葉 勝男	清水 清一	齋藤 要
21	議第30号	令和6年度南伊豆町水道事業会計補正予算（第5号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	議第31号	令和7年度南伊豆町一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	議第32号	令和7年度南伊豆町国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	議第33号	令和7年度南伊豆町介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	議第34号	令和7年度南伊豆町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
26	議第35号	令和7年度南伊豆町南上財産区特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	議第36号	令和7年度南伊豆町南崎財産区特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	議第37号	令和7年度南伊豆町三坂財産区特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	議第38号	令和7年度南伊豆町土地取得特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	議第39号	令和7年度東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町及び西伊豆町指導主事共同設置事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	議第40号	令和7年度南伊豆町公共下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	議第41号	令和7年度南伊豆町漁業集落排水事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	議第42号	令和7年度南伊豆町水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	議第43号	財産の取得について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	議第44号	南伊豆町複合サテライトオフィスの設置及び管理に関する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	議第45号	令和6年度南伊豆町一般会計補正予算（第9号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	議第46号	令和6年度南伊豆町水道事業会計補正予算（第6号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	議第47号	令和7年度南伊豆町一般会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	発議第1号	南伊豆町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	発議第2号	公立の義務教育諸学校の適正な教員数の維持・確保を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長 長田美喜彦は採決に加わっておりません。

賛成：○ 反対：×

審議中にあった質疑又は意見要望事項

○ 予算決算 常任委員会

一般会計

■ 1 款 議会費

質疑、意見要望はなかった。

■ 2 款 総務費及び関連歳入 について

問 職員人件費の増加と職員数について検証していますか。

答 町の三役合わせて128名で、人事院勧告により高騰しています。近隣の町と比較し大差はないが、今後は職員数の増加を避ける方針です。

問 標準準拠システム及びガバメントクラウドの運用について移行の根拠と内容説明を伺います。

答 移行の根拠は法律に基づくもので、運用については通信関係とシステム関係の運用が必要となります。

問 セキュリティについてご説明ください。

答 国内にサーバーがあり、事業者は国の厳格なセキュリティ基準を満たしています。



問 地域活性化起業人推進事業が計上されていないが目的は、達成されたのですか。

答 課題はなくなっておりません。人材が見つかった際には補正予算等で計上し人材を獲得したいと考えています。

問 スマホ教室を実施する場所や予定は。

答 庁舎や各地区等、数力所で実施しています。今後は人が集まる場所に出向くことも考えています。



問 町のライン登録者数の目標は1,500人ですが現在の登録者数は。

答 3月4日現在、1,058人です。

問 ログチャットの秘匿性とシステム安全性等のセキュリティ面は。

答 LGWAN回線が使える、基本的にセキュリティ面は守られています。

問 地域おこし協力隊員の起業に対する補助金、3名分の内容は。

答 それぞれ、ゲストハウスの運営、インターネットを使って町の魅力を発信する事業、ふるさと納税や地域活性化等、

産業振興を主とした事業に取り組む予定です。

問 ミナミイズ人と経済活性化推進協議会補助金の事業内容は。

答 移住定住の関係でお試し移住事業等を実施していましたが、町が直接事業実施することで補助金を減額しています。

問 マイナンバーカードの有効期限が切れる前のお知らせと対策は。

答 期限が切れる約3カ月前に国から通知が届きます。



問 地域おこし協力隊の新規採用は。

答 令和6年度に7名募集し、採用が2名のため再募集をします。

問 奨学金の補助金額の返還要求で、やむを得ない理由以外の理由とは。

答 以外の理由とは個人の意思に基づく場合の転出などで基本的に返還の対象となります。

問 奨学金の年間補助金額を積算した根拠は。

答 高校に確認をしたところ

進学する方の約60%は奨学金を使っているだろうということで、初年度は、10名と想定をしました。



問 証明書のコンビニ交付の利用状況は。

答 今年度1月までの利用は住民票が月平均34.9通、印鑑証明は28.7通。昨年度も同程度です。

問 賀茂地区航空写真共同撮影事業の航空写真は必要ですか。

答 賀茂地区としてより近況精度の良いものを出していくことに取り組んでいます。



問 町公認アンバサダーの予算が半額になっている理由は。

答 実績と見込により減額していますが、SNSツールを活用し町の魅力を発信していきます。

問 今後新たなアンバサダーを採用する予定はありますか。

答 今のところ予定はありませんが、いい人がいれば検討します。

3款 民生費、4款 衛生費、9款 教育費及びその関連歳入について

問 こども園の駐車場整備事業は、職員用か保護者用どちらですか。

答 普段は職員も駐車する予定ですが、イベント時には保護者が利用することを想定しています。

問 小学校の持久走大会のときに駐車場を使用できますか。

答 こども園とイベント等が重ならなければ問題ありません。



問 こども園の防犯カメラは道路側へ設置した方が、より、子どもたちの安全を守ることができるのではないのでしょうか。

答 公共のところは通る人のプライバシー保護の問題がありますので、基本的には園内部分を映す予定です。

問 犯罪をする側の心理を考えて事業をしていかなければならないと考えますがいかがでしょうか。

答 設置の向き等を調整し、必要であれば台数を増やすことも検討します。

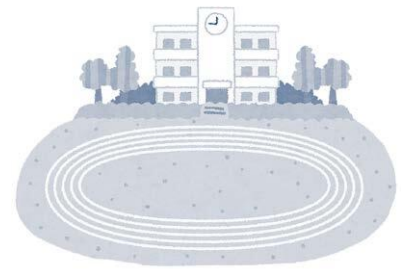
問 敬老事業の450万円を見直し福祉事業に振り替えては。

答 行政協力員会でアンケー

ト調査を実施し、検討します。

問 中学校統合による校舎改修についての内容は。

答 グラウンドの表層土10cmの入れ替え、グラウンドの一部を駐車場に整備及びエアコン設置工事を考えています。



問 校舎にクラックが入るといことは地面に転圧がかけられていなかったのかと思いますが、地面の部分までしっかり見てもらう方が良いと思いますがいかがでしょうか。

答 現時点で地下調査までは対象としていない状況です。トータル的にこういった形で調査をかけるのがいいのか課内で精査したいと思います。

問 グラウンドの改修工事は排水関係の工事ですか。

答 排水工事ではありませんが、水路ができるところは、改善策を協議しているところです。

問 児童手当の給付金の額が3,000万円ぐらい上がっていますが、説明ください。

答 主に手当の支給年代の拡大、第3子以降の手当の増額、所得制限の撤廃等があり増額となっています。

問 本年度の帯状疱疹生ワクチンと、不活化ワクチンの接種件数は。

答 生ワクチンが12件、不活化ワクチンが112件です。

問 带状疱疹ワクチン接種費用助成の方法を代理受領方式に変更できませんか。

答 代理受領方式で対応するように準備をしています。



問 現在、清掃センターは使用できない状況になっていますが、ゴミをどこへ搬出するのですか。

答 今後は、オリックスと東河環境センターに受け入れをお願いします。



問 ゴミの搬出で経費が増える可能性は。

答 経費は上がらないように協議をしています。

問 出産準備支援金給付事業で、当町では国補助制度によらず、一律10万円を支給するとありますが、説明をお願いします。

答 分娩の経過や地域の環境によって支援が分断されることがないように、国の補助要件に限定せず一律支給で検討

しました。



問 水道事業会計の令和6年度繰り出し金は予算どおりとなりますか。

答 予算どおりの支出を予定しています。

問 水道料金についての値上げについての考えは。

答 水道に関しては地区の簡易水道が令和5年度に統合したとき、上水道に合わせ、料金改定しています。9地区の簡易水道が加わったとしても、2、3千万円増にしかありませんので運営的には到底足らない状態です。



5 款 農林水産業費及びその関連歳入について

問 稚貝稚魚放流事業補助金について、令和6年が60万円だったものが23万6,000円に極端に落ちています。漁協との打ち合わせ内容は。

答 漁協と年3回、必要があれば随時行っています。協議を重ねた結果、稚貝事業を見

合わせたいという決断に至りました。



問 海の状況に合った海藻類を育てることが重要ですが、県の水産技術研究所から情報は来ないですか。

答 水産技術研究所伊豆分場の分場ニュースが毎月出ていて、確認しています。

問 漁場環境維持保全対策事業補助金の説明をしてください。

答 漁協に出している駆除補助金です。

問 水土保持機能森林整備業務委託料について、森林整備面積を広げ藻類や海藻類が繁殖しやすい環境を目指す考えは。

答 森林整備は、森林環境増与税を充当しているので、拡大するには一般財源をどこまで支出するかということもあります。



問 森林を火災から守るためにも防火線を作る必要があり、森林整備面積も広げる必要があると思いますが。

答 山林は水源涵養の森です

ので、そのような整備も合わせて行えるように検討します。



問 青市地区、手石地区でのレモン栽培に向けた土壌の調査の進捗は。

答 レモン栽培には悪くないということですが、一定の層から水が抜けない粘土層になっているような状況です。

問 縦貫道の残土が埋められるということですが、今の土壌に影響しませんか。

答 農地の表土を90cm剥がし仮置きして、残土に被せ土壌を作ります。国交省の方も耕作に適する土を別にストックしてあるようですので、農地作りに不足したならば、その土を運ぶ計画で進めています。



問 地権者の中では同意書の提出だけ急がせてその後の報告がないという意見があり、大変心配していますので進捗状況をお知らせください。

答 協議会で行われたことは会報でお知らせしています。私たちの広報が足りないので

あれば、改めて今の計画等をお知らせしていきたいと思っています。

問 県単独農業農村整備費負担金で青市、手石、市之瀬、3カ所ありますが、各々、事業費負担金のパーセンテージが違いますが、説明をお願いします。

答 農林水産省と賀茂農林事務所が活用する補助事業が違います。

問 伊浜地区の鳥獣害の問題です。説明書に補助金交付要綱の改正についてとありますが、補助要件が緩和されれば、伊浜の周辺も緩衝帯を作ることによって動物の侵入を防げるのではないのでしょうか。

答 令和7年度は補助要件を緩和し制度の活用を推進します。

問 有害鳥獣対策事業の中で、有害鳥獣捕獲経費補助金の内容を説明ください。

答 国からの補助金です。



6 款 商工費及び関連歳入について

問 11年ぶりに夜桜流れ星を開催するということだが、事業内容と予算を説明ください。

答 夜桜流れ星は令和8年2月27日から3月1日の3日間を予定し、時間は6時半か

ら7時半までの1時間、祈り星の数は2,000個で、総額500万円を想定しています。

問 夜桜流れ星を見に来るお客様から少し運営費として徴収する考えはありませんか。

答 みなみの桜と菜の花まつりの実行委員会で検討したいと思います。

問 今後、桜の保全活動を行うために、協議会等を立ち上げる考えはありませんか。

答 河津町を参考にしながら協議会等を立ち上げていければと考えています。

問 協議会を立ち上げるとした場合の予算は現状で考えていますか。

答 みなみの桜と菜の花まつりの実行委員会で提案し、検討したいと思います。



問 宿泊業の経営力基盤強化事業補助金の内容を説明して下さい。

答 ロボット掃除機の購入が1件と下賀茂の旅館で寮の改修が1件です。

問 町営温泉指定管理委託料減額の根拠は。

答 エアコン改修工事の結果、電気代が200万円ほど安くなり、人員シフトを整理して経費の削減に努め減額となりました。

問 ふるさと寄附金事業の感謝券を精算するのに手続きが煩わしいと聞きましたが。

答 新システムに変えて自動的に請求書の印刷ができるようになりました。

問 ふるさと寄附感謝券のことについて、詳しくご説明して下さい。

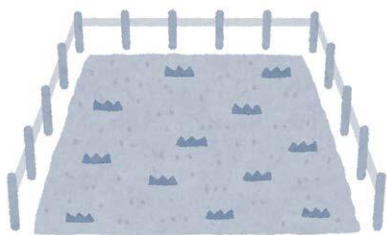
答 町内のさまざまな観光事業者で利用できる地域振興券で、ふるさと納税の返礼品の一つとして登録しています。

問 感謝券のふるさと納税額に対するパーセンテージは。

答 約30%です。

問 観光イベント用駐車場整備事業に関する土地の取得費は㎡単価10,500円ですが、この地区の土地価格等に対して妥当ですか。

答 令和元年度にこども園の園庭を増幅するにあたり畑を購入したときの㎡単価10,500円で計上してあります。



問 観光イベント用駐車場は普段も利用できるのか。利用可能であれば防災倉庫の前に一般車が駐車をしないうに工夫が必要ではないか。

答 普段から利用することを予定していますので、車が駐車しないように考えていきます。



問 駐車場で交通事故が起きないようにする対策は。

答 時計回りで周回を考えています。

問 役場駐車場も路面表示を考えた方がいいと思いますが。

答 状況を見ながら判断します。

問 観光イベント用駐車場の水路の安全性は確保できますか。

答 細部にわたり確認します。

問 みなみの桜と菜の花のまつりの桜の管理範囲は。

答 上流は十八通り橋まで下流は湊大橋までです。

問 町内バスツアーへの助成について説明をお願いします。

答 関東、中京、関西圏から大型バスで来町し、町内施設に2カ所以上立ち寄った場合にバス1台につき3万円を助成しています。



問 ドローンを使った空の夜桜流れ星等の提案はいかがでしょうか。

答 横浜開港祭でドローンショーを見学しました。500

機のドローンショーが3,000万円で実施されましたが、町の予算では難しいです。



問 菜の花畑の中に木道がありました。今年は撤去されてウッドチップが敷かれています。木道の方がいいという意見がありますが。

答 木道がない方が、花に囲まれている雰囲気が出ているということもありますが、他の意見も参考しながら考えていきます。

問 観光客受入環境整備事業補助金が、令和4年から令和6年まで実績がゼロですが、今後どのようにしていくのかお聞きします。

答 今後、インバウンドを意識した整備で、補助対象の品目を増したいと考えています。

問 弓ヶ浜地域の温泉利用者が減少しています。今後の維持管理が困難な状況になってくると思いますが、現在、どのような協議を行っていますか。

答 現状は補助金額を上げたばかりなので、問題ないと思いますが、今後も財源確保等、支援を続けていきたいと考えます。

問 合宿等誘致補助金の令和6年度の実績が1月14日時点の数字とはいえ、前年度に比べ半分以下の数値になって

います。3月末までの実績はどのくらいになりますか。

答 現在の数字は団体数29団体、延べ宿泊者が1,528人、補助額が257万8,000円という状況です。

問 新たな顧客を呼び込むためのPRは考えていますか。

答 宿泊のパフレットを東京事務所や町内の宿泊施設の方に掲示し広報に努めています。

7款 土木費およびその関連歳入について

問 住宅リフォーム振興事業補助金の状況を教えてください。

答 30件分の予算を計上しましたが、22件で概ね事業が完了の予定です。

問 既に住んでいる方のリフォームは上限が30万円。空き家のリフォームと同額の50万円にできませんか。

答 事業の趣旨の違いがありますので、その辺のところは考えていません。



問 地震時の道路寸断に備え下田市との期成同盟会の復活を求める声がありますが、一條 - 稲梓線の協議する場を設ける考えは。

答 一條 - 稲梓線以上に伊豆縦貫自動車の全線開通が、第一目標ですので新設道はかなり難しいというところです。

問 青野 - 八木山線の林道の進捗は。

答 工事は長期化が予想され、さらに先になる見込みです。

問 空き家について、特に危険な家屋に対しては他人に迷惑をかけますので代執行する前にお知らせすることに力を入れてもらいたと思います。

答 来年度、空き家等対策計画を策定予定で空き家問題の歯止めになることなどが期待されます。整備に向けて協議会を立ち上げて慎重に進めたいと考えています。



8款 消防費及び関連歳入について

問 津波避難タワー補修設計業務委託を計上していますが経年劣化でしょうか。

答 完成してから12年以上経過していますので、専門業者に今後どのような補修が必要か依頼する事業です。



問 自主防災事業費補助金について各自主防災会の要求に柔軟に対応していますか。

答 チェンソー、草刈り機等、柔軟に対応しています。

問 補助金を利用して避難地、避難道を整備した実績は。

答 避難路にコンクリート舗装や坂道に手摺を設置しています。



問 自分達で避難路を整備するのは厳しいものがありますが業者を入れた時の補助率は。

答 業者を入れた時の補助率は2/3になります。

問 老朽危険家屋等解体撤去補助金の実績は。

答 令和6年度は行政区からの申請が1件あり、300万円を出しています。

問 本当に危険な施設でも打つ手がないものですか。

答 自主的な解体を促すために設けた制度です。それ以外の場合には、今後、多分整備されていくのではないかとと思われる行政代執行的なものが考えられます。



問 室内の通信システムの整備の目的と今後これを拡大していく考えは。

答 電波状況が悪い地区等の公民館やセンターへの整備のため、来年度は市之瀬区、三

坂の防災センターを予定しています。

問 通信システムを整備した伊浜区のセンターの電波状況は。

答 有線で室内に配線したところ、常に通信が切れることなく通話ができる状況になりました。



10款 災害復旧費及びその関連歳入について
質疑、意見要望はなかった。

11款 公債費及び関連歳入について
質疑、意見要望はなかった。

12款 予備費及び関連歳入について
質疑、意見要望はなかった。

特 別 会 計

議第32号
令和7年度 南伊豆町国民健康保険特別会計予算
質疑、意見要望はなかった。

議第33号
令和7年度 南伊豆町介護保険特別会計予算
質疑、意見要望はなかった。

議第34号
令和7年度 南伊豆町後期高齢者医療特別会計予算

問 東伊豆町で後期高齢者が人間ドックを行うことが報道されていましたが、それに対しての町の考えをお聞きます。

答 後期高齢者の90%以上が町の各種健診や医療機関の受診で健康状態を把握していると認識をしています。未受診者には町の各種健診の受診勧奨を強化していきます。



議第35号
令和7年度 南伊豆町南上財産区特別会計予算
質疑、意見要望はなかった。

議第36号
令和7年度 南伊豆町南崎財産区特別会計予算
質疑、意見要望はなかった。

議第37号
令和7年度 南伊豆町三坂財産区特別会計予算
質疑、意見要望はなかった。

議第38号
令和7年度 南伊豆町土地取得特別会計予算
質疑、意見要望はなかった。

議第39号
令和7年度 東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町及び西伊豆町指導主事共同設置事業特別会計予算
質疑、意見要望はなかった。

議第40号
令和7年度 南伊豆町公共下水道事業会計予算

問 公共下水道は、町民を苦しめる事業になると思いますので、早い判断をした方がよいと思います。

答 将来に負担を残さない形で進めていきたいと考えています。

問 下水道事業を維持していく一つの方法として加入者を増やすことが重要と思いますが。

答 経営係がいろいろな試算をしていますが、加入率が100%になったとしても、経営状況はあまり変わらない現状です。

問 下水道事業が廃止された場合、加入者への補償は。

答 加入者の方々への補償に関しては今後協議をしていきたいと考えています。



議第41号
令和7年度 南伊豆町漁業集落排水事業会計予算
質疑、意見要望はなかった。

議第42号
令和7年度 南伊豆町水道事業会計予算
質疑、意見要望はなかった。

●一般質問 町長に聞きました



黒田利貴男 議員

清掃施設老朽化対策について

質問 町では過剰搬入抑制と県外搬出を民間資源循環プランと契約を結び、1,000トンの県外搬出を実施しています。老朽化施設の運用のためには搬出量を増やすべきと考えるがいかがですか。

町長 全量搬出による処理委託料及び運搬費、施設改修費用などを予算計上し清掃事業の安定を図りたいと考えております。

質問 ストックヤードの問題解決策はあるかお伺いします。

町長 令和7年度以降については、搬入されたごみはストックヤードに貯留せずにコンテナで保管し、コンテナ自体にふたをするなど臭気対策を講じてまいります。

質問 2月19日、議会全員協議会で稼働停止の報告があったわけですが、修繕をしないのかをお伺いいたします。

町長 施設修繕を断念し、民間処理委託及び協力いただける自治体への処理委託への移

行を決定させていただいております。

当町の空き家対策について

質問 現在の空き家バンクの利用状況について伺います。

町長 これまでに売買物件で133件、賃貸物件で83件の登録があり、成約数では売買が95件、賃貸が61件で、全体の成約率はおよそ72%となっております。

質問 空き家をつくらないための施策は何かありますか。

町長 空き家にしない対策の重要性は認識するものの、空き家になる前段での行政勧誘は法的にも極めて困難と思われますので、先進事例なども参考にしながら効果的な施策の検討に取り組んでまいります。

質問 空き家バンク以外にも空き家対策に関する取組を行っています。その中に、空き家活用に関するセミナーの開催というのがあります。このような企画をもっと活用すべきと考えるがいかがですか。

町長 令和6年度においても3回程度、令和7年度では4回程度の開催を予定しております。今後も、これら事業者からのご協力の下で空き家活用セミナーなどを継続しながら、さらなる空き家活用促進に取り組んでまいります。

質問 空き家の活用が移住や2地域居住へつながるのではないかとと思いますが、いかがですか。

町長 国においても2地域居住を推進する姿勢が示され、多くの地方自治体がこの方針に沿った取組を検討推進しておりますので、本町においても、これらの取組やこれまでと同様に移住定住を推進する中で効果的な空き家活用に努めてまいります。

能登半島地震からみる事前防災について

質問 事前防災の個人、地域、行政が連携して取り組んでいる事例はありますか。

町長 想定される各種災害に対し、事前に対策を講じる事前防災においては、個人、地域、行政の連携は必要不可欠であり、最も重要であると認識しているところであります。

質問 町民への具体的な対策の周知はどうなっているか。

町長 本年2月から運用開始いたしました町公式LINEにあつては、情報発信、情報収集手段の多重化が図られたことから、これらのツールも積極的に活用しながら、さらなる事前防災の強化につなげてまいりたいと考えております。

質問 町が取り組むハード対策はどうなっているのかお伺いします。

※質問し答弁があった。

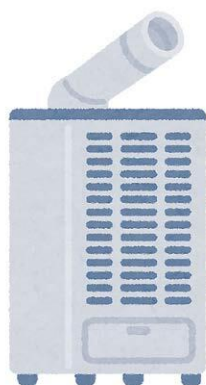


大 年 美 文 議員

避難所施設（体育館）の空調設備について

質問 国の施策の中で避難所施設の空調設備の整備事業というのを総理が打ち出して、大分浸透してきているようには見えますが、我が町を含めて近隣の市町、あるいは県内の市町の状況等あればお示しください。

防災室長 賀茂地区の空調設備について、詳しくは把握していませんが、冷暖房機器の設置は確認していません。東部地区では文部科学省の空調設備整備臨時特例交付金を使ったものはないと認識しています。長泉町の北小学校では経済産業省のCO2削減に伴う交付金で天然ガスを使用した空調を1カ所、配備しています。



賀茂地区の周産期医療について

質問 賀茂地区で唯一出産を扱う医療機関が本年の1月で業務を終了したという、私も新聞を見て本当にびっくりしました。それについて町の対応、それから町長に、まずこの新聞報道されたときに最初にしたことがあればお聞かせください。



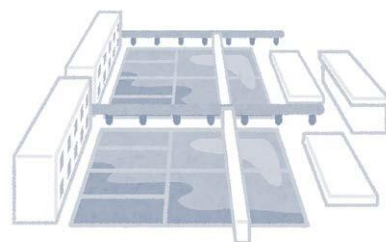
町長 今般、分娩業務の終了に伴い、今後出産を控えた妊婦は、伊東市や伊豆の国市などの分娩取扱い施設に足を運ぶ必要が生じることから、出産が迫った妊婦の負担軽減と安心感の確保を図るため、下田地区消防組合と構成する1市4町では、新たなサービスとして、出産が迫る妊婦を救急車で分娩取扱い施設まで運ぶ妊婦情報事前登録制度、妊婦サポート119を創設することになりました。このため、4月からの運用開始に向けた準備を進めております。また、賀茂医療圏域の市町が協力し、近隣の分娩取扱い施設との連携強化体制の構築を図るほか、本町においては、妊婦への経済的支援として、国県補助なども一部活用しながら、妊婦健診や出産時の交通費のほか、出産に伴う事前入院や出産施設に近い宿泊施設

等での宿泊費用を支援するため、出産準備支援金制度の創設を予定しております。

上下水道施設の今後について

質問 老朽化に伴う上下水道の施設の耐震化の現状についてということで、特に上水道の浄水場、それから配水池、配水池についても古いの入れますと24ぐらいあるんですかね。この辺がもうかなり老朽化しているわけなんですけれども、この辺の耐震性について、現状をお示し願えますか。

生活環境課長 昭和55年2月供用開始の石井浄水場については、竣工から既に45年が経過して、建屋や機械の老朽化が進んでおります。このような中で、平成27年度に実施した石井浄水場の耐震診断では、管理棟について耐震性能はないと判定がなされております。また、配水池については、令和5年度に実施した海岸地区の簡易水道も含めて町内40カ所あり、このうち耐震性があるものは1カ所のみで、そのほかは耐震診断を必要とする施設となっております。



※公共下水道事業に関する質問をし回答があった。



岩田 稔 議員

新たな観光資源 ハンマーヘッド シャーク

質問 5月24日神子元水中クリーン作戦が行われます。このイベントに対して当局で何か協力するお考えがあるかお聞かせください。

町長 昨年度からこれらの活動の一助になるよう清掃センターへの持ち込まれた回収ごみの手数料を全額免除させていただいております。

質問 町長が開会式に出席いただいて祝辞を述べていただくと大変盛り上がり、認知を上げるには一番の手段ではないかと考えますがいかがでしょうか？

町長 それはもう大歓迎でやらせていただきたいと思いますので、日程を確認して状況によって参加させていただきます。



旧共立湊病院跡地について

質問 令和6年8月31日に発生した洪水についてですが、前日からの台風の影響で雨は降っていましたが中型の台風だったと思います。それなのに雨水は敷地を乗り越えて道路を横切り通行を困難にさせました。なぜこのようなことになったのかお聞かせください。

町長 道路冠水があった8月末は解体工事において排水対策が不十分であったことなどが原因です。その後組合では直ちに必要な雨水対策を講じております。

質問 その工事の後になぎさ園の職員から私に電話が入り、この程度の対策では不安があるので何とかしてくれないかと言われました。

町長 近年の異常気象などによる災害の大型化からも近隣の皆様にはご心配のことと推察致します。引き続き組合主導による病院跡地の利活用の動向などを注視しながら、病院跡地の適正管理を強く求めてまいります。

質問 令和6年12月に首長会議が行なわれました。そこで跡地の利活用についてどのような話し合いがあったのかお聞かせください。

町長 令和7年度の1年間の期間限定により地元の意見を聴取し条件等の整理を行った

上で、安定した財政規模を持った民間事業者等への売却の方向性を探る事になりました。



質問 民間に売却もやむ無しとなった以上は当町も町民に向けて明確なメッセージを出す時期にあると思います。町長の今のお考えをお聞かせください。

町長 昨年8月2日の首長会議で南伊豆町に無償譲渡という話がありました。管理者は無償譲渡はあり得ないと。じゃあ幾らなんだと？金額を決めようという話が出たんですけど、それから一切話にはなっていない。南伊豆町の意向を最大限に聞きながらと言いつつ、何も聞いてくれないので、それに対して不信感があります。今回は1年かけてどのような企業が手挙げするのかを見ながら地域の人達、私たち町が受け入れるか受け入れないかを冷静に判断しなくてはいけないと思います。この町のある意味一番いい観光地ですのでしっかりと町を挙げてやっていきたいと思っています。



宮田 和彦 議員

令和7年度予算について

質問 観光イベントによる集客は、収入面で大きな割合を占めていますが、予算配分はどのようになっていますか。

町長 予定されている観光イベントは、伊勢海老まつりやみなみの桜と菜の花まつりの他、みちくさばちばちフルマラソン、フォトコンテスト等、観光関連予算は1億8,361万6,000円を計上しています。

質問 今後の新しいイベントは。

商工観光課長 新規の事業ではありませんが、桜まつりに、夜桜流れ星を開催したいと思っています。

物価高騰について

質問 米や野菜等の高騰が続いていますが、県内でも所得が低い我が町の物価高騰に対する積極的な支出は。

町長 非課税世帯支援給付金、小中学校の児童生徒に係る給食費の補填、さらに第8弾プレミアム付商品券発行事業を計上しました。

質問 プレミアム付商品券の第1弾から8弾までの1世帯当たりの購入金額は。

町長 総額32万円です。16万円が町民の方が、ご購入いただいた金額で、16万円がプレミアム分となっています。

質問 高齢者への予算支出は。

町長 敬老祝い金のほか、敬老の日委託料、在宅高齢者の食事サービス、老人生活用具給付事業や高齢者通院費助成事業、また、老人クラブ連合会事業に対する補助金、高齢者のインフルエンザ定期予防接種、健康増進事業、買物、通院等の移動や外出支援事業等を計上しています。

南海トラフ巨大地震について

質問 南海トラフ沿いの大規模地震が今後30年以内に発生する確率が70～80%に上がりましたが、通信、食料等の備えは。

町長 食料や飲料水については、観光客を含めた8,000人程度と想定し3日分、加えて、乳幼児向けミルクや紙おむつ、高齢者用紙おむつや生理用品等の衛生用品の他、簡易トイレの確保に努めています。この他、通信状態が悪い地区では外部アンテナを設置して安定した通信体制の確保に努めています。



体育館の冷暖房化について

質問 避難所となる体育館の冷暖房整備は、避難環境を改善させ、災害関連死を減少させるのでは。

町長 適正な施設整備の可能性について引き続き調査研究してまいります。

質問 文科省は2035年までに学校体育館空調整備を95%の整備を目指していますが我が町の財政は弱い、国や県に補助率を上げるように訴える考えは。

町長 引き続き国、県にも訴え続けていきたいと思っています。

共立湊病院跡地に観光と防災が融合した複合施設の提案

質問 土肥海岸では、日本で初めてとなる津波避難複合施設が完成して開業しています。平時は観光業に寄与し、有事の際には津波から命を守る避難施設ですが、病院跡地を取得して、観光・防災が融合した津波避難複合施設の考えは。

町長 昨年12月の運営会議において、1年間の期限を設けた上で民間への売却の可能性を探るとした組合の方針が示されましたので、今後動向に注視しつつ、一部事務組合にとっても、また本町にとっても有益となるよう協議を検討してまいります。

※交通弱者について質問して、答弁があった。



稲葉勝男 議員

町の宝である温泉の利活用について

質問 町の宝と位置付けている下賀茂温泉の源泉数は75ヶ所、利用源泉数は39ヶ所です。温泉熱利活用の歴史は古く、大正時代には温泉メロン栽培が行われ、花卉栽培農家も誕生し「下賀茂温泉園芸組合」も結成され盛況でありました。昭和36年、伊豆急行開通による観光ブームとなり、温泉利用が増加し同時に源泉数も増加、また、うなぎ、スッポンの養殖など新たな業種も誕生し、温泉の価値も上がり現在に至っております。温泉は宝と位置付けているが、今後の利活用についての考えをお聞きます。

町長 利活用については、観光利用以外新たな産業育成につなげていきます。エビ養殖の企業誘致にも成功しております。情報収集に努め、外部資本の受け入れ体制の強化に努め、有効な温泉活用につなげます。

質問 移住定住促進を押し進めるには就労の場の提供が必要であり、温泉を利用した付

加価値のある産業振興への考えをお聞きます。

地方創生室長 地域産業の担い手不足解消へ、総合戦略の中で産業振興に取り組んでいきます。

旧共立湊病院跡地の取得と利活用の計画について

質問 旧共立湊病院が、1市5町の公的医療施設の役目を終了してから12年、残された病院と関連施設も撤去され、広大な土地が誕生しました。本町議会は「跡地を公有地として保全し、活用にあたっては地元住民の意向を尊重されたい。」との内容で意見書を関係各位に提出しました。一般質問の多くは取得か賃貸借により、観光の拠点である白砂青松の弓ヶ浜、宿泊施設の集中している湊地区の活性化、津波避難所の設置など利活用を目的とした質問です。大型事業を控えており財政も厳しく、現在利用計画が無いので慎重になるのは理解できるが、計画を創ることが必要と思うが、町長の考えをお聞きます。

町長 運営会議では1年間の期限を設けて、民間への売却を探る方向が示された。町にある土地であり、地域の利益と活性化につながる利用を望むし、町で取得できれば利活用の案を進めていきます。

町内の防犯対策について

質問 観光立町として人事交流が盛んであり、事故や犯罪等に町民が巻き込まれる危険性があります。児童生徒通学路の交差点、人通りの多い場所への防犯カメラ設置についてお聞きます。

町長 設置場所の選定や管理者との協議など検討してまいります。



町民ファーストと行政報告会実施について

質問 選挙公約で町民ファーストの町政実現に、町民の意見を聞いて議論を重ね、みんなでつくる町づくりを謳っているが、行政報告会実施についてお聞きます。

町長 地域懇談会などは、町政運営上極めて大きな政策の転換期や、これに匹敵する事案や政策面における重大な決断など、町民の皆様広く説明を求められるときと考えております。



清水 清一 議員

広域ごみ処理計画

質問 入札の公示が延期された、その理由は。

町長 令和4年度策定広域ごみ処理施設整備計画で算出されていた総事業費より約50億円増加、総額が305億円となる見込みとなった旨の説明と報告がなされました。事業費高騰の結果を受け、令和6年12月3日付で下田市長から広域ごみ処理事業における負担金等の再検討を求める文書が組合側に提出され、同日開催の運営会議において、このような状況下での事業の遂行は困難との判断がなされ、事業者選定に係る入札公告の延期が決定されたものであります。

質問 建設費あるいは維持管理費は南伊豆町にとってはどのくらいになるのか。



町長 広域ごみ処理事業に係る20年間の総事業費は、建設費で153億円、運営費で約152億円、合計305億円でありまして、このうち本町の負担額は60億円が見込まれ、年度換算で約3億円程度になります。

質問 構成市町の財政状況はどうか。

町長 下田市長から南伊豆地域清掃施設組合管理者に提出され、広域ごみ処理事業における負担金等の再検討を求める文書には、組合から提示された負担金の額に対する下田市の見解は、長期にわたり大きな財政負担となり、市の財政運営に深刻な影響が出るが見込まれる。組合の構成3町においても、下田市と同様に、それぞれの財政状況や将来予測からも非常に厳しい状況にある認識です。

質問 建設予定地の土壌分析の予定は。

町長 同組合では、土壌汚染対策法に基づく事務処理を予定し、必要に応じて土壌調査等の対応をしていくとの回答でありました。

質問 賀茂1市5町の施設の稼働状況はどうか。

町長 南伊豆町、松崎町、西伊豆町の焼却施設は、これまで大規模改修が未実施である施設であり、20年の耐用年数を超過した施設。下田市の施設では大規模改修を実施し、改修後、既に16年が経過し

た施設です。東河エコクリーンセンターは、平成30年から2か年をかけて大規模改修を実施。

産業振興育成のための取組

質問 1次、2次、3次産業のそれぞれを将来的にどう考えておられるのか。

町長 産業育成の推進を図るため、南伊豆町産業振興計画及び経営発達支援計画に基づいた取組を進めており、地域産業の活性化、静岡県下住民所得ワースト1位脱却を目指すとした次期計画を策定中であります。産業育成の一例としては、創業に向けた相談業務において、具体的に動き出す段階にある事業者の掘り起こしや、情報提供を実施するなど、商工会、金融機関、産業団体との連携をもって、創業前から開業後のフォローアップに至る伴走型支援を実施しており、空き店舗対策事業補助金の活用や、商工会事業でもあるお試し店舗の利用により、開業した事業者も過去7年間で12者を数え、飲食店を中心に書店、マッサージ店、オリジナル包丁販売なども開業し、町内産業の多様化にも一役買っております。



議会を傍聴にきませんか？

議会は町の予算や身近な問題などを話し合う大切な会議です。
あなたも議会を傍聴してみませんか？



1年に4回の定例会が開かれます。



- 3月定例会（新年度の町予算の審議が主です）
- 6月定例会（町政の進捗状況などです）
- 9月定例会（前年度の町会計の決算審議が主です）
- 12月定例会（町事業の進捗状況の確認などです）

※手続きは当日、住所、氏名等の記載で傍聴できます。午前9時30分から開会します。

●お問い合わせは議会事務局へ TEL 0558-62-6240

議会一口メモ

発言の自由と責任

発言が自由であるからといって、どんな内容の発言も許されるというものではない。おのずから節度のある発言でなければならない。たとえば、議場の秩序を乱したり、品位を落すものであったり、個人のプライバシーに関する発言まで許されるものではない。また、議会は、多数の議員から構成される合議体であり、議長がその会議を主宰しているわけであるから、一定

の会議の進行に従った発言が行われなければならない。民主主義を基盤とする議会においては、このように秩序を重んじなければならないことは当然であり、おのずから会議のルールに従った節度ある発言が要求されるわけである。

「議員必携」より抜粋（岩田）



「一瞬でやる気が爆上がりする10の言葉」

1. 死ぬ気でやれよ、死なないから
2. 振り向くな、後ろには夢がない
3. 満点は無理かもしれないがMAXなら出せる
4. 明日死ぬかのように生きろ
5. 嫌ならやめろ！ただ、本当に嫌と思うほどやりきったか？
6. 自分の道を進め！他人には勝手なことを言わせておけばいい
7. なりたかった自分になるのに、遅すぎたということはない
8. 永遠に生きるかのように学べ
9. あきらめたらそこで試合終了
10. 走った距離は、裏切らない

何事も自分自身の許容範囲で頑張ることが大事ではないでしょうか。

ある記事を見つけました Ver.2（大年）

教育委員会から議会事務局に異動になりました。よろしくお願ひします。



佐藤 由紀子
議会事務局 局長

議会事務局から防災課に異動になりました。よろしくお願ひします。



廣田 哲也
前議会事務局 局長

議会事務局
人事異動